

カインダストリーズ株式会社 (KAIグループ)

連絡先

〒501-3992 関市小屋名1110
 人事部 松尾、泉
 ☎(0575) 28-3131 ☎(0575) 28-5967
 ✉saiyou@kai-group.com

〒501-3992 関市小屋名1110 TEL : (0575) 28-3131 Web : <https://www.kai-group.com>

創業116年を超える刃物メーカー

1908年、ポケットナイフの製造から始まったKAIグループ。家庭用品・美粧用品・医療用品など1万点にも及ぶアイテムを展開しているKAIグループの中で「生産」を担っているのが、私たち「カインダストリーズ株式会社」です。

本社・工場を置く岐阜県関市は刀剣の産地として800年の歴史があります。刃物の町で育まれてきた、使う人の用途やくせまでも理解してものづくりに生かす「野鍛冶の精神」。そうした信頼を集めるモノづくりや、お客様の求めに柔軟に対応する姿勢を受け継ぎ、生活で使用する刃物類の製造を行っています。

現在は海外への展開も積極的に進めており、すでに売り上げの半数を海外が占めています。切れ味の要となる“刃”は国内で製造し、その他の部品の製造は海外の生産工場を活用することで、さらなる効率化を図るとともに、海外の販売拠点を拡大しています。



KAIグループの主な製品

●使い捨てカミソリ

きわめて薄い刃先の設計や加工には私たちが長年の経験で培った知識と先進の技術が注がれています。店頭にも並ぶ商品だけでなく、宿泊施設に置かれているアメニティカミソリも作っています。

●ツメキリ

一般的なテコ式ツメキリは2枚の刃が微妙にずれて合わさることで爪を切る構造になっていますが、その製造工程はとて多く、品質を維持するのは容易ではありません。高度な技術と品質管理によって、生活には欠かせないツメキリの市場でトップシェアを誇っています。

●包丁

世界中で注目される和食文化を支える包丁を50年以上にわたって作り続けています。種類はプロの料理人の要求に応える高級品から、一般家庭でお使いいただく普及品までさまざまです。

●医療用刃物

カミソリで培った高い技術力を生かして医療用刃物事業を本格化。眼科用、外科用、皮膚科用のメスを開発しています。



自社製品の多くは店頭で見ることができ、ユーザーの利用シーンを想像しやすいのも生活用品メーカーならではのやりがいです。

DATA

■会社概要

創業	明治41年
代表者	代表取締役社長 兼 COO 遠藤 浩彰
資本金	8,804万円
売上高	170億円
社員数	776名
事業内容	カミソリ・ツメキリ・カッターナイフ・ハサミ・包丁・サージカル用具などの家庭用、業務用の刃物類の製造、販売
関連会社	貝印㈱(本社/東京、支店/全国主要都市5カ所) 貝印カミソリ㈱

■待遇と勤務

初任給	大卒 224,000円、院卒 242,000円
諸手当	家族手当、通勤手当等
昇給	年1回(4月)
賞与	年2回(7月、12月)
勤務時間	8:20~17:15
休日・休暇	週休2日制、祝日、夏期休暇、年末年始休暇、誕生日休暇、年間休日121日
福利厚生	社会保険、労働保険、契約保養施設、クラブ活動(野球部、テニス部、スキー部、茶道部他)
勤務地	関市(但し、KAIグループとして転勤有)

■採用計画

採用職種	理系職(研究、技術、開発、品証)、文系職、岐阜勤務限定文系職、一般職
採用人数	理系職7名、文系職3名、岐阜勤務限定文系職3名、一般職3名(岐阜1名、東京2名)
採用学部	理系職—理系学部、文系職—全学部
採用活動	説明会→1次面接→筆記試験→役員面接 マイナビにてエントリー受付
採用実績校	名古屋大、名古屋工業大(大学院)、岐阜大(大学院)、金沢大、静岡大、秋田大、茨城大、信州大、愛知工業大、中部大、名城大、南山大、日本大、関西大、立命館大、同志社大、岐阜市立女子短大、中部学院大、愛媛大、東北大、東京大、福井大、鳥取環境大、東北芸術工科大、静岡理工科大、九州大、東京医科歯科大、東京都市大、中央大、名古屋市立大

Google MAP

採用ホームページ

